

やすらぎハイツ 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年12月10日(水) 14時～16時

場所：やすらぎハイツ

出席者：利用者代表 T氏

利用者家族代表 A氏

地域の関係者 金沢信用金庫小立野支店 支店長 小柄健 氏

地域の関係者 シオタニ株式会社 取締役 営業本部長 河原嘉幸 氏

やすらぎハイツ サービス管理責任者 石川、世話人 棚瀬、大桑、雄谷

1. 会議

① 開会

サービス管理責任者石川より開会の挨拶

② 出席者の紹介

出席者全員が自己紹介を行った。

③ 会議の目的・内容、グループホームの概要について

世話人棚瀬より資料にて地域連携推進会議・施設見学の趣旨と重要性、グループホームの概要について説明を行った。

④ 意見交換

地域の関係者：グループホームの生活費について一般的にかかる金額がどれくらいなのか知らなかったです。

サビ管：あくまで資料は一般的な金額。当事業所は食事提供はしてないが家賃は他の事業所と比べると安価です。

家族：生活費はだいたい合ってると思います。

利用者：自分はまだ少し高いです。障害年金と早朝のアルバイトで月5-6万もらっています。十全病院のデイケアにも通っています。大相撲金沢場所にも行ってきました。

地域の関係者：店舗には時々目の不自由な方や手話をされる方がいらっしゃいます。外見では、精神の障害者の方とか分かりませんでした。

地域の関係者：グループホームの歴史が長いので地域から受け入れられているとの解釈でよかったですでしょうか？町内行事などには参加していますか？

世話人：グループホームとしては参加していませんが、個人で神社のお祭りに参加する方はいます。直近では金沢美大祭に参加された方がいました。

地域の関係者：タバコやお酒は自由ですか？

サビ管：タバコは決まった場所で吸うことになっています。グループホーム内での

飲酒は禁止となっていますが、外での飲酒については制限はしていません。

地域の関係者：地震や病気で連絡がとれなくなった方がいた時はどうされていますか？

サビ管：最近、スマホを所持される方が増えたので何かあれば電話連絡しています。

世話人：能登半島地震の時は、電話ではなく直接訪問し安否確認を行いました。顔を見ることで「安心した」と話される方もいました。スマホを所持していない方もいるので、訪問看護ステーションとも連携をとりながら支援しています。

家族：グループホームでの生活にも慣れて安心していているように思います。

地域の関係者：入所期間が一番長い方はどれくらいですか？

サビ管：一軒家時代のグループホームから通算すると20年以上の方がいます。

地域の関係者：生活するにはどちらのグループホームも便利な場所ですね。

利用者：便利です。食事はスーパーで弁当を買っています。以前は自炊もしてましたが右腕を骨折してから弁当で済ますようになりました。

2. 施設見学

会議終了後、サビ管石川と世話人棚瀬がカーサ・コリーナ、カーサ・セレッソの順に施設を案内しました。

委員にだんらん室で生活環境や設備などの説明を行ったあと、入居者の居室に伺い交流していただきました。

地域の関係者：入居されてどれくらい経ちますか？

利用者：6年目になります。

地域の関係者：買物はどうされていますか？

利用者：散歩がてらスーパーへ行く事が多いです。体調が悪い日には近くのスーパーに行きます。

地域の関係者：買物で不便に感じる事はありますか？

利用者：天気が悪い時は大変ですね。車が無いので重いものを購入する時は持ち運びが大変です。ペットボトルの水などの重くてかさばるものはamazonに配達してもらってます。

地域の関係者：お部屋をととても綺麗にされていますね。

利用者：まあ普通だと思いますが綺麗好きな方なんですかね。

地域の関係者：コーヒーのいい香りがしますね。淹れられてたんですか？

利用者：コーヒーは好きなのでよく淹れますね。